

令和7年度 美野里中学校区 小中一貫教育推進について

美野里中学校区小中学校（美野里中・竹原小・羽鳥小・堅倉小・納場小）では、令和3年度から、小中一貫教育を推進しております。

今年度は、11の教科・領域（国語、算数・数学、社会、理科、外国語、保健体育、保健・食育、安全教育、生徒指導、特別活動、人権教育）を中心に、4小1中が目標の確認、目標達成のための手立ての検討を行っていくことを目指していきます。

6月6日（金）には、美野里中学校区小中学校 5校の教頭、教務主任の参加の下、小美玉市と合同で小中一貫教育担当者会議を実施し、小美玉市の小中一貫教育推進アドバイザーである、茨城キリスト教大学 池内耕作教授より、「発達段階論や教育関係者のWell-being」等について講話をいただき、小中一貫教育推進の方向性を確認しました。

8月8日（金）には、美野里中学校区小中学校 5校の教科・領域研修会を実施し、各校教科・領域主任等がそれぞれの学校の課題について共有し、今後の対策について話し合いを行いました。

各教科・領域の主な取組は下記のとおりです。

- ・国語科：授業始めに1分程度の音読を実施
- ・算数・数学科：計算力向上100マス計算の実施
- ・理科：安全な観察、実験に関する掲示物（小中共通）を理科室に掲示
- ・社会科：資料の読み取りに特化した授業の実施
- ・外国語科：書く力を付けるために、フォニックスの導入
- ・保健体育科：授業開始時のサーキットトレーニングの導入
- ・保健・食育：朝食摂取の大切さを訴える動画等資料作成・配信
- ・安全教育：安全教育講師講話の共通化
- ・生徒指導：小学校6年生が、12月に中学校見学を実施
- ・特別活動：6年生を対象に、美野里中学校とオンライン交流を実施
- ・人権教育：人権研修（職員）の実施

美野里地区教育目標

「自らきたえ ①のびやかな心で ②理想の学びを求める 美野里の子」を目指し、4小1中の教職員一同取り組んでまいります。

